



2026年3月 No.127

ひまわり便り

木製遊具の塗装

公園や園庭のシンボルである木製遊具。木ならではの温もりを保ち、子どもたちが安心して遊び続けるためには、定期的な「お手入れ」が欠かせません。

今回は2023年8月に実施した塗装事例をもとに、大切なポイントをシェアします。

①再塗装のサインを見逃さない

木の色が薄くなり、「地の肌」が見えてきたら塗り替えの時期です。今回は設置から2年半で実施しましたが、この「早めの塗装」が深い腐食を未然に防ぎます。

②最大の敵は「足元の土」

根元に土が被さると、湿気が溜まりカビや腐食の原因になります。「土を払い、乾燥させること」が寿命を延ばす最大のポイントです。

日ごろの「土掃除」と数年おきに「塗装」で、遊具の寿命をぐんと延ばしましょう！



株式会社ひまわり
保育園改修工事

母を連れて . . . 氏神様参拝

名古屋で働く私は、月に一度、母の実家がある西尾市貝吹町の神明社を参拝しています。今回は母を連れて行くことになりましたが、家業も一緒に「ウマが合う」父も、もれなく付いてくることになりました。午年の今年、いつも仲睦まじい二人の姿は、子として尊敬に値します。

かつて神明社の鳥居前で撮った写真には、一家の家長として立つ父と、その後ろに控える若き日の母が写っていました。しかし年月を経て、今では母が父を支える「管理者」のような立場になり、私はそんな二人を運ぶ「お抱え運転手」を楽しんでいます。

道中、勉強家だった叔母の話や、厳格だった大正生まれの祖母の思い出を語り合う両親の姿に触れ、家族の歩んできた歴史を共有できたことを心から嬉しく思う里帰りとなりました。

写真、文：孝生



【50年前の祖母、両親、私、叔母】



【現在の私と両親】



株式会社ひまわり

保育園改修工事

TEL: 052-880-8959

E-mail: t.ikeda@himawarikoubou-co.com

昭和区阿由知通4丁目23番2 ハナムラプラザ1階

社長 池田 孝生

園庭整備、遊具設置、防音対策、クロス張替え等の内装工事、塗装、家具製作
空調・電気・ガス・水道工事、扉やドア等の建具修理、フェンス設置etc...
お困りごとがありましたら気軽にご相談ください。

